

令和 5年 11月 2日
座間市立ひばりが丘小学校
校長 小宮 美紀

感染性胃腸炎に備えて

11月～3月にかけて、感染性胃腸炎が流行しやすくなります。
保健室でも『気持ち悪いです』『お腹の調子が悪いです』など胃腸の不調を訴えて来室する人が多くなっています。

手洗いの徹底を!

感染性胃腸炎はノロウイルスなどが手指を介して感染することで起こります。食事の前やトイレの後は、必ず石けんで手を洗いましょう。



乾燥による肌トラブルを予防しよう

乾燥予防

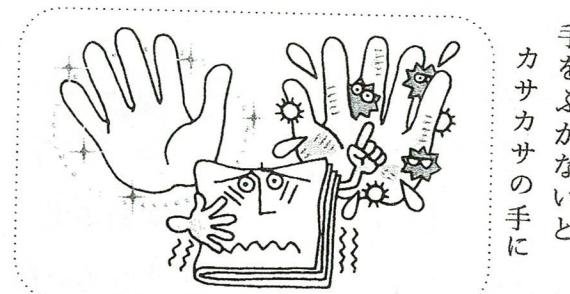
皮ふにはバリア機能がある!?



手を洗ったその後は…?

手をあらったら、
清潔なハンカチで
手をきちんとふく。

乾燥に気づいたら 早めの対策を



手を拭かなかったらどうなるの?

手をふいた後に
保湿クリームをぬ
るともっとよい。

秋は他の季節に比べて、急速に日がくれます。また、日の入りからしばらく暗くならないすす明かりの時間も、秋は夏に比べてあつという間に暗くなります。『秋の夜長』といわれるよう夜の時間が長くなるのです。みなさんはこの長い夜の時間、何をして過ごしますか。

“調節上手さん”的 着こなしのポイントは?

朝夕と日中の気温の差がまたまた大きいです。衣類で上手に調節しましょう。

point 1

空気の層ができる
厚手のものを1枚
着るより暖かい

うすいものを重ねる

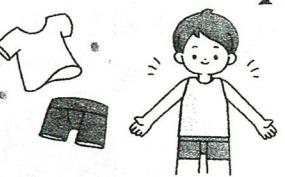


point 2

point 1

汗を吸って
肌の清潔を
守ってくれる

下着を着る



point 3

朝と昼の
気温差にも
対応OK

脱いだり着たりできるものを



空気が乾燥している サイン です

くちびるがヒリヒリ
手がカサカサ
静電気がバチッ



手を乾燥させないために

手が荒れ、皮ふのバリア機能が弱くなる。するとウイルスや菌が付きやすくなる。



体を乾燥から守ろう

お風呂のときにも出たらしっかりふくこと。最後に保湿クリームをぬるとよい。

お風呂の後のケアもしよう

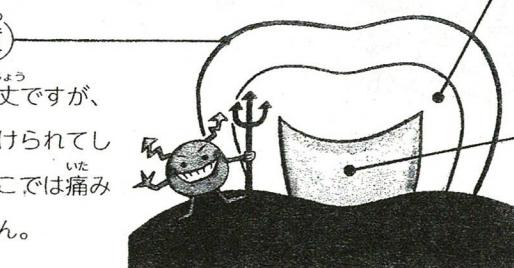


11月8日は
いい歯の日
大切な
大切に
しよう

中止 気づかぬうちに… むし歯はどこまで進んでる?

エナメル質

とても硬くて頑丈ですが、虫歯菌に穴を開けられてしまうことも。ここでは痛みはありません。



象牙質

虫歯菌が作る酸に弱く、ここまで到達すると虫歯が進行やすくなります。痛みも感じます。

歯髄

歯の中心にある神経。強い痛みを感じたらもうここまで虫歯菌が入りこんでいるかも。

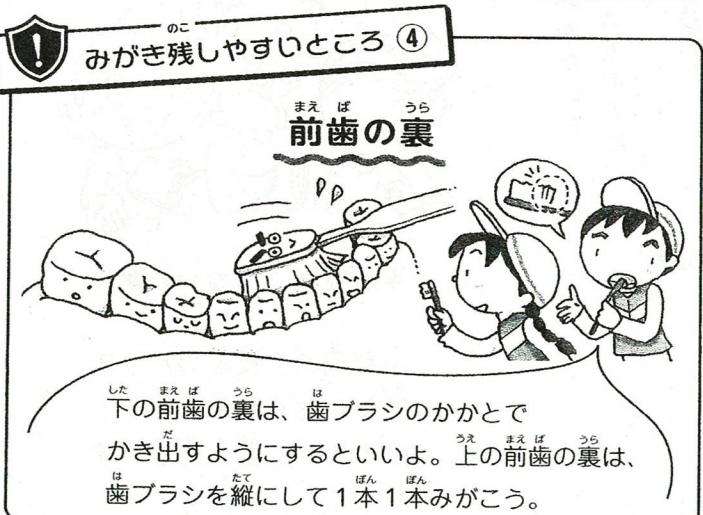
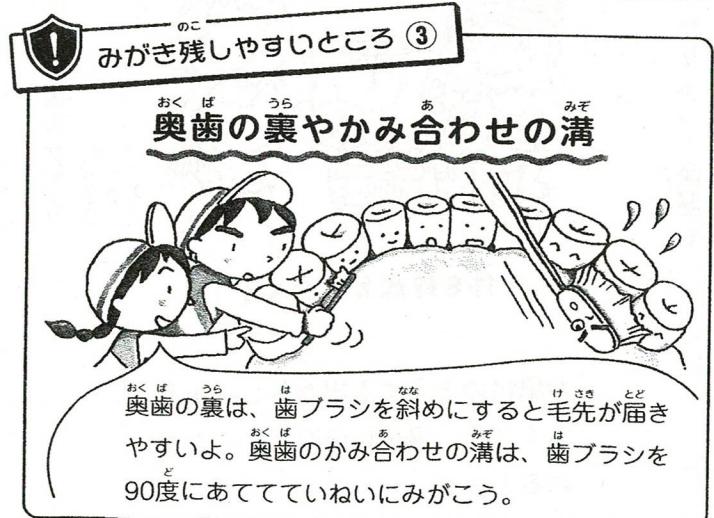
大事なのは

虫歯の原因になる歯垢を歯みがきでこまめに取りのう。エナメル質を突破させない!

痛みを感じ始めたらもう歯周病。3段からの予防を。

みがき残はないかな?

歯みがきパトロール隊



わかるかな歯のクイズ

Q. 大人の歯の本数は?

- ① 20本
- ② 24本
- ③ 28本



子どもの歯は生えそろった状態で20本。大人の歯に生え変わっていく間に28本になります。人によって少しだけ数が違うこともあります。

- A. ③ 28本

Q. 歯が抜けた原因第1位は?

- ① 虫歯
- ② 歯周病
- ③ ケガ



歯周病が進行すると歯を支える骨まで溶けて、最後には歯が抜けてしまいます。年齢が高くなるほど歯周病の人の割合は増えていきます。

- A. ② 歯周病

Q. 虫歯になりやすいのは?

- ① 奥歯の溝
- ② 歯と歯の間
- ③ 歯ぐきと歯の境目



虫歯になりやすいのは、食べカスがつきやすく取りにくいところ。歯みがきをする時に意識してみましょう。

- A. 全部

Q. 歯の定期健診の頻度は?

- ① 3ヵ月に1回
- ② 1年に1回
- ③ 3年に1回



虫歯や歯周病の進行は早いので、年に1回の受診では手遅れになっている場合もある。

- A. ① 3ヵ月に1回